

大東市体育施設 内部評価結果 (施設所管課による評価)

- 【評価対象施設】 四条体育館・四条グラウンド
【指定管理者名】 株式会社アステム
【評価対象年度】 令和 4 年度
【施設所管課名】 産業・文化部 スポーツ振興課

業務内容について評価

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館や開館時間の変更等がなかったこともあり、四条体育館及び四条グラウンドの両施設とも利用人数については、前年度から大幅に増加に転じています。

スポーツの裾野を広げる対象を個人やファミリー、初心者に向けられ、ファミリーグラウンド・ゴルフ大会やふれあいバスケットボール、ふれあいサッカー等の事業を実施され、スポーツをするきっかけづくりとしての事業としても取り組まれており、市民のスポーツ振興、普及に貢献されたことは高く評価できます。また、複合施設としてのイベントにも取り組まれ、施設の PR にも繋がったことは評価できます。

施設維持保全業務や施設修繕については、仕様書にもとづき適正に実施されていました。スポーツ施設では、施設の不備が活動中に大きな事故につながる可能性があることから修繕箇所の把握と迅速な対応を行うことで利用者の安心・安全な使用となるように努めてください。

利用者満足度について評価

利用者アンケートでは、来館者対応や歴史・生涯学習を含めた事業内容について、高い評価を受けています。昨年度と同様に高い満足度を獲得しており、利用者の多くが管理運営に満足していると言えますが、イベントの認知度の低さも示しており、改めて SNS を活用した PR の方法とともに、アンケートの実施方法については、従来の紙ベースのアンケートと合わせ、スマートフォン等デジタルを活用するなど、より利用者が回答しやすく、回答率が向上する方法の検討も必要と考えます。

今後もアンケート等で利用者の多様なニーズを把握し、事業のさらなる充実に努め、スポーツへのさらなる関心や参加意欲の湧くような事業の展開に期待します。

収支状況について評価

【生涯学習課で一括評価】

総合評価

グラウンド・体育館とも地域のスポーツ振興の基幹施設として、市民にスポーツへの参加の機会の提供と健康・体力づくりの増進を担う重要な施設であります。

個人参加型スポーツ事業を中心に事業運営を行うことで、様々な年代の方にスポーツをする機会を提供されたことで市民の健康増進に繋がったことは評価できます。

体育施設としての利用者は、全体としては大きく増加しているものの、グラウンドの利用については利用率が下がっていることもあり、4年度は未実施であった一流スポーツ選手と市民との交流ができる事業等で施設のPRを行い、利用率の向上に繋がることを期待します。

今後も市民のスポーツニーズの把握に努め、幅広い年代が参加できる事業や地域に密着した事業やイベントをはじめ、市民が少しでもスポーツに関心を持てる取り組みを進めることで、さらなる利用促進につながることを期待します。